

まちのわだい

～カメラスケッチ～



建設業協会 児童・生徒に保冷グッズ寄贈



熱中症対策に役立ててほしいと訓子府建設業協会（久島正之会長、会員9社）から町内の小中学校に、保冷グッズ500本が7月14日に、町に寄贈されました。

久島会長は「これから暑い日が続きますが、児童・生徒の健康管理に役立ててください」と話し、菊池町長は「善意に感謝し、各学校に配布します」と感謝の言葉を述べました。

ファーマーズマーケット 夢ミール開催

新型コロナウイルス感染症の影響で開催が延期となっていた訓子府町の生産農家直営の農産物直売所「ファーマーズマーケット 夢ミール」が、7月19日に農業交流センター「くる・ネップ」で開催されました。会場には、開催を待ち望んでいた方が多数訪れ、訓子府町のおいしい農産物を買って求めています。



わくわく園遠足

元気良く、目的地へ

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていたわくわく園の遠足が6月25日に行われ、園児たちは目的地をめざして元気いっぱい一生懸命歩きました。

5歳児は親子遠足として、レクリエーション公園で合流した保護者と一緒に園内を散策したり、遊具などで遊びました。昼は弁当をおいしそうに食べて、楽しい一日を過ごしました。



シティマートくんねっぷ店 マスク寄贈

シティマートくんねっぷ店で6月30日まで回収していた未開封で不要となっているマスク約500枚が、7月1日に町に寄贈されました。

田中秀樹店長は「たくさんの方にご協力いただき、とても感謝しています」と話し、菊池町長からは「多くの町民の方の善意に感謝し、マスクを有効活用するため、町内の学校に配布します」と感謝の言葉を述べました。



わくわく園 七夕まつり

わくわく園の七夕まつりが、7月7日に開かれました。

園児たちはスクリーンに流した七夕の映像を鑑賞して七夕の由来について学んだあと、手作りのスイカでスイカ割りなどをして楽しみました。

翌日の給食メニューには、七夕にちなんで星型に切り抜いたにんじんが飾られた行事食の「七夕そうめん」が提供されました。

2日間にわたり、園児たちは楽しく七夕を満喫しました。

楽しく、七夕に親しむ



町の素敵な瞬間を紹介しています。
今月は「じゃがいもの花」です。

